

業 務 の 名 称	河道設計の高度化に資する効率性の高い三次元河川流・河床変動解析法の開発
業 務 概 要	本研究では、河道設計の高度化に資する三次元解析法として、平面二次元解析と三次元解析を併用した低計算負荷・高精度のHy2-3Dモデルをベースとした三次元河川流・河床変動解析法を開発する。これを使用して、護岸の力学的安定性評価に対する平面二次元解析法と三次元解析法の違いを定量評価する。また、樹木群抵抗モデルを本手法に導入し、解析法の違いによる樹木群内外の流速分布の再現性の差異を比較検討する。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 福田 敬大 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和7年6月6日
契 約 業 者 名	学校法人 東京理科大学
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地
契 約 金 額（税 込 み）	¥9,999,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥9,999,000－
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同委員会において審査基準に基づき審査された結果、令和6年1月、本研究課題及び委託先（東京理科大学柏田仁を研究代表者とする研究グループ）が選定されたものであり、令和7年2月に同委員会では中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、新規採択時の審査基準、選定結果及び令和7年2月の中間評価結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	－
履 行 期 間（自）	令和7年6月7日
履 行 期 間（至）	令和8年3月27日
落 札 率	－
再 就 職 の 役 員 の 数	－
備 考	